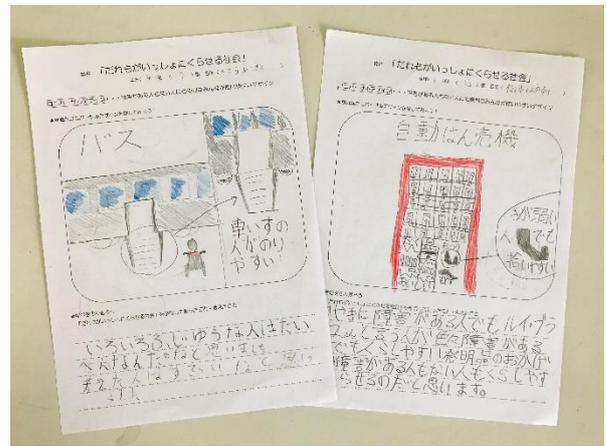
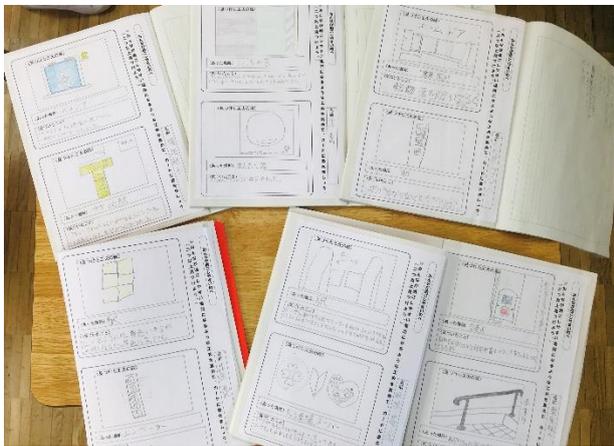


<ユニバーサルデザインってなんだろう>

みなさんが、すんでいる^{ちいき}地域、^{ばしょ}場所、^{しせつ}施設や^{がっこう}学校には、みんながすごしやすくなるように、どんな工夫^{くふう}がされているか^{かんが}考えたことはありますか？

そういった工夫^{くふう}を「ユニバーサルデザイン」といいます。4年生や5年生は、^{ねんせい}4年生や^{ねんせい}5年生は、^{はっぴょう}のまわりにある「ユニバーサルデザイン」をさがしたり、^{べんきょう}発表したりする勉強を
しました。



^{いえ}家の中、^{なか}駅、^{えき}信号、^{しんごう}スーパーマーケット、^{バス}バス、^{じどうはんばいき}自動販売機…、^{ばしょ}いろいろな場所に
みんながすごしやすくなるような工夫^{くふう}「ユニバーサルデザイン」はあるんですね。

^{じつ}実は、この文字^{もじ}（フォント）も「ユニバーサルデザイン」のひとつです。

「^{ユニバーサルデザイン}U ^{デジタル}D ^{きょうかしよたい}教科書体」という名前がついています。

「^{もじ}文字のかたちがわかりやすいこと」「^{ぶんしょう}文章が読みやすいこと」「^よ読み間違えにく
^よいこと」に気をつけて作られたものです。